

2020年9月28日

Dynamicハイコントラスト有機ELディスプレイ搭載
4Kダブルチューナー内蔵有機ELビエラ
HZ2000シリーズ2機種を発売

臨場感あふれる画質・音質で楽しんでいただく「ホームビューイング」を追求



共通リモコン
(リモコン部は拡大)
●スタンド付属

VIERA

4K有機ELテレビ
65V・55V型「VIERA (ビエラ) 」HZ2000シリーズ2機種
(2020年9月 パナソニック)

品名	4K有機ELテレビ	
品番	TH-65HZ2000	TH-55HZ2000
サイズ	65V型	55V型
メーカー希望小売価格	オープン価格	
発売日	10月16日	
月産台数	3,000台	4,000台

パナソニック株式会社は、有機ELテレビの画質をさらに進化させ、臨場感あふれる画質と音質を実現した大画面有機ELテレビ“4Kビエラ”HZ2000シリーズ2機種を10月16日より発売します。

当社は新4K衛星放送(※1)や4Kネット動画などのさまざまなコンテンツをご自宅のリビングにて臨場感あふれる画質・音質で楽しんでいただく「ホームビューイング」を追求したテレビとしてビエラを開発し、お客様にお届けしております。本シリーズは中でも、ビエラ最高峰の高画質／高音質で自宅でのエンターテインメントをお楽しみいただけるフラグシップモデルとして開発した東京2020 オリンピック・パラリンピック公式テレビです。

画質面では、当社が独自に設計した構造や素材、パネル駆動を採用したDynamicハイコントラスト有機ELディスプレイを昨年のフラグシップモデルGZ2000シリーズから継続して採用。明るいシーンでの色／階調表現を大幅に高めると同時に、有機ELが得意とする暗いシーンでの色／階調表現を独自の調整工程でより高いレベルに引き上げ、明部から暗部まで、より高いコントラスト性能を実現しています。また、本シリーズでは当社独自のパネル制御技術「Dot Contrast パネルコントローラー Pro」の改良により、明部と暗部の階調表現がより豊かに進化しました。さらにAI HDRリマスターの進化により、新4K衛星放送のさらなる高画質化を実現。より豊かなコントラストで映像をお楽しみいただけます。音質面では迫力の立体音響を実現するため、テレビ背面上部に上向きに配置した「イネーブルドスピーカー」を含む最大出力140 Wのスピーカーシステムを搭載。これを、立体音響技術「Dolby Atmos®(ドルビーアトモス)」に対応した音声処理回路で駆動することで、上下左右から音に包み込まれる迫力の立体音響を楽しめます。さらに、本機ではリモコンに搭載したマイクを用いて視聴環境に最適な音質補正を自動で行うSpace Tune Auto機能を新たに搭載。イネーブルドスピーカーをはじめとする各スピーカーの性能をより発揮することで、さらに広い音場や音の定位感を実現しました。また、好評の地震に強く倒れにくい吸着機能付きの「転倒防止スタンド(※2)」を採用。スリーベル(首ふり)機能も搭載し、日常生活における利便性を向上させました。

当社は本シリーズをフラグシップモデルと位置づけ、上質な映像美とサウンドに加え、暮らしに寄り添った機能も兼ね備えた新世代テレビとして提供します。

<特長>

1. 自社設計・組立の有機ELディスプレイ搭載。臨場感あふれる画質で楽しめる

- (1) 明部から暗部まで高コントラスト「Dynamicハイコントラスト有機ELディスプレイ」
- (2) 明部から暗部まで表現力を強化。有機ELピエラ独自のパネル制御「Dot Contrast パネルコントローラー Pro」
- (3) 新4K衛星放送の画質を向上させる新たな画質処理アルゴリズムを採用した「AI HDRリマスター」

2. イネーブルドスピーカーを搭載。最大出力140 WのDYNAMIC SOUND SYSTEM

- (1) 「イネーブルドスピーカー」と「ドルビーアトモス対応」で映画館のような立体音響
- (2) 最大出力140 WのDYNAMIC SOUND SYSTEMとテクニクス開発陣による高音質チューニング

3. スリーベル(首ふり)機能を搭載した地震に強く、倒れにくい「転倒防止スタンド(※2)」

【お問い合わせ先】

ピエラご相談窓口

フリーダイヤル 0120-878-981 (9時から18時まで)

※1: BS4K・110度CS4K放送およびBS・110度CSデジタル放送の受信には視聴する放送に対応した衛星アンテナおよび受信設備が必要です。有料放送は加入申し込みと契約が必要です。本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browser BE v2 DTV Profileを搭載しています。

※2: 転倒防止スタンドは、いかなる条件においても転倒・落下しないことを保証するものではありません。また、当社は、災害等によるテレビの転倒・落下に伴う損害については補償いたしかねます。使用上の注意を十分ご確認のうえ、ご使用ください。

©パナソニックはワールドワイドオリンピックパートナー及びワールドワイドパラリンピックパートナーです。

【特長】

1. 自社設計・組立の有機ELディスプレイ搭載。臨場感あふれる画質で楽しめる

(1) 明部から暗部まで高コントラスト「Dynamicハイコントラスト有機ELディスプレイ」

●高コントラスト映像を実現する独自構造

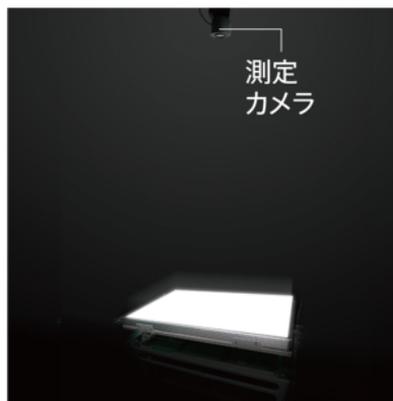
本シリーズの有機ELディスプレイはGZ2000シリーズで採用した「Dynamicハイコントラスト有機ELディスプレイ」を引き続き搭載。「漆黒から眩い光の輝きまでをリアルに再現する」という理想のもと、かつてのプラズマディスプレイで培った技術を研鑽し、当社独自に設計、自社の工場で高精度に組み立てた有機ELディスプレイです。特別素材の放熱プレートと貼付けシートなどを独自の構造で構成することで一般的な有機ELディスプレイよりも放熱性能を高めています。これにより、有機ELパネルの発光性能を最大限に引き出し、高輝度化と安定した発光を可能にすることで、より豊かなコントラスト表現を可能としています。

明るさアップを実現するパナソニック独自の有機ELディスプレイ
※ディスプレイ構造のイメージです

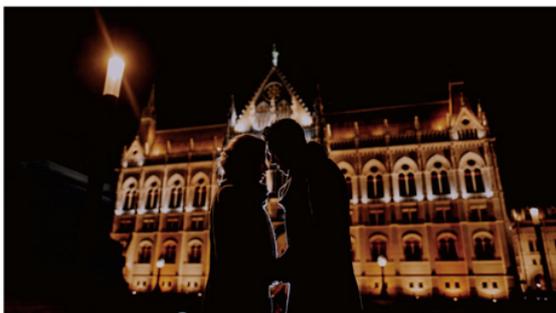


●暗部の再現力を追求したパネルチューニング

有機ELピエラは製造ラインで1台1台にホワイトバランス調整・階調表現調整などを高精度に行っています。それに加えて本シリーズでは、より緻密な暗部表現を実現するために、当社独自のパネルチューニングシステムを開発し、調整工程に加えています。これにより、暗部階調表現のわずかな乱れも低減し、業務用モニターに求められるようなプロフェッショナルクオリティの黒の階調表現を実現しました。



通常の有機ELディスプレイ



Dynamicハイコントラスト有機ELディスプレイ

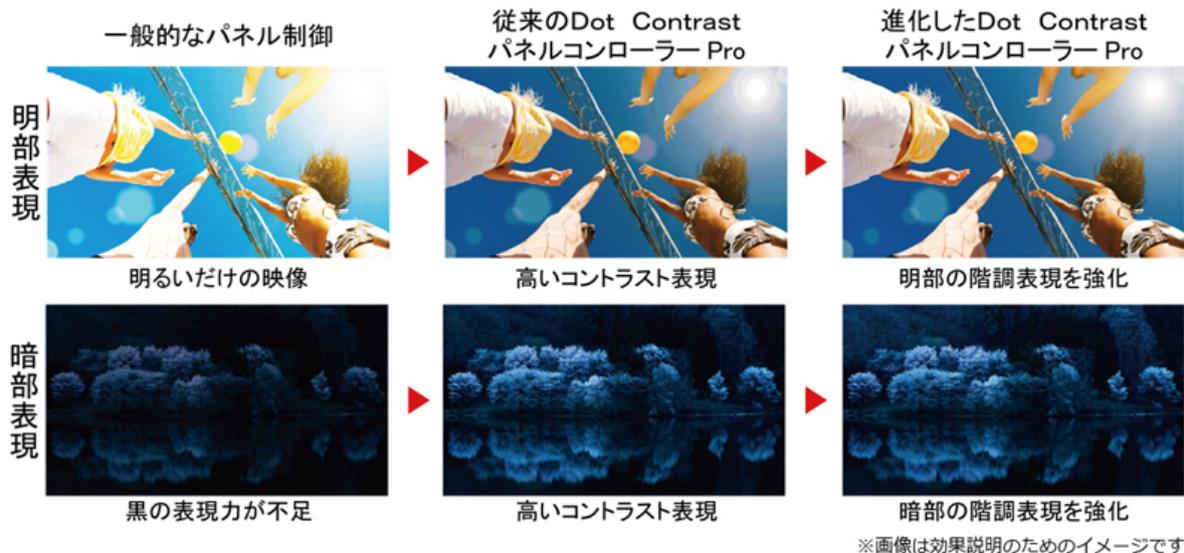


明部の輝きと豊かな黒表現により
高いコントラスト表現を実現

※画像は効果説明のためのイメージです

(2) 明部から暗部まで表現力を強化。有機ELビエラ独自のパネル制御「Dot Contrast パネルコントローラー Pro」

画素単位で明るさや色の情報を個別で制御し、高いコントラストの表現力と忠実色再現を両立するビエラ独自のパネル制御技術を搭載。本シリーズには、一般的な有機ELディスプレイよりも高コントラストな「Dynamicハイコントラスト有機ELディスプレイ」の性能に最適な調整を施した「Dot Contrast/パネルコントローラーPro」を採用しています。HZシリーズでは、明るさの分布まで解析し制御するアルゴリズムを新たに追加し、暗いシーンでのコントラスト表現をより強化しました。さらに本シリーズでは、明部についても高輝度域の階調表現を強化し、明部階調をより滑らかに表現できるようになりました。



●有機ELビエラ独自の信号処理技術「ヘキサクロマドライブ プラス」

業務用マスターモニターにも採用されている色補正技術3次元カラーマネジメント回路「ダイナミック 3D-LUT」を有機ELパネルの特性にあわせてチューニング。画面の明るさに合わせて、動的に補正量を変化させ、暗部だけでなく明部でも階調と色彩を忠実に再現します。



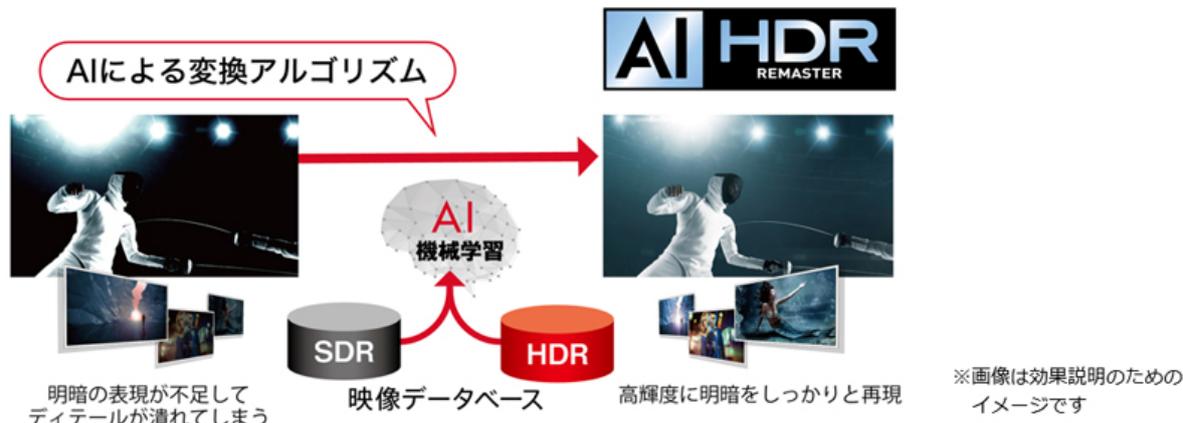
また、「ヘキサクロマドライブ プラス」の色のチューニングには独自開発の測定ツールを活用。全輝度域で測定誤差を低減することで、業務用のマスターモニターの精度に近い「色再現力」を実現しています。



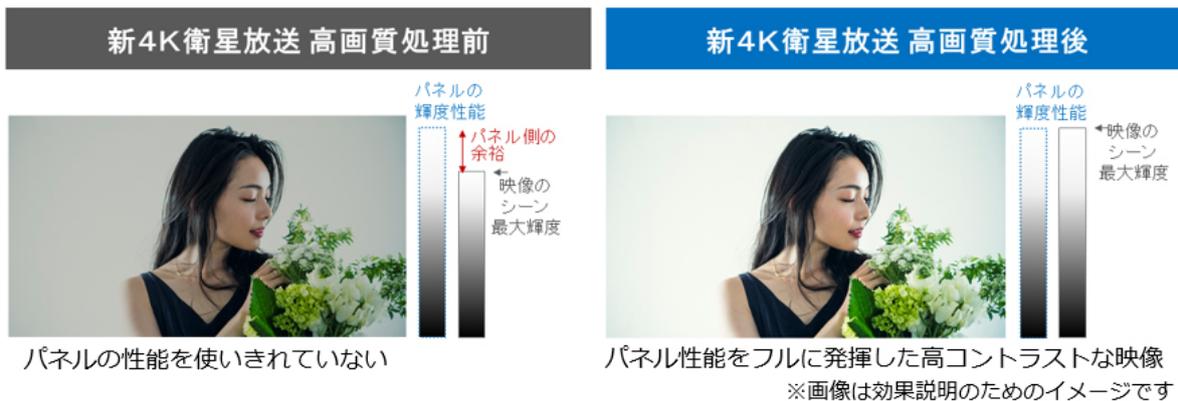
(3)新4K衛星放送の画質を向上させる新たな画質処理アルゴリズムを採用した「AI HDRリマスター」

地上デジタル放送も新4K衛星放送も高コントラスト映像を高画質化する「AI HDRリマスター」を搭載。

地上デジタル放送などのSDR映像を高画質化するためにAI(人工知能)にSDR映像とHDR映像のデータベースを機械学習させ、その学習データを元に最適な画質処理をすることでSDR映像もHDR映像のように高コントラストに変換させることが可能となりました。本機能は当社がハリウッド映画製作者との協業などを通じて培った技術を活用することで実現しています。



さらに、新4K衛星放送に採用されているHDR方式(HLG)の画質を大幅に向上させるため、新たな画質処理アルゴリズムを採用。HLGの映像信号に含まれる明るさ情報をシーンごとにリアルタイムに解析し、パネルの持つコントラスト性能を最大限引き出せるようにHDR映像を高画質化処理します。これにより、あらゆる4K番組を明るく高コントラストに表示することが可能になります。



●4方式のHDRフォーマットに対応

本シリーズはUltra HD ブルーレイの標準規格「HDR10」、新4K衛星放送で採用されている「HLG」、最新のHDR規格である「HDR10+」、「Dolby Vision®(ドルビービジョン)」の4方式に対応しました。HDRの明暗再現に加え、なめらかな色の階調も表現できる高品位な映像規格で、製作者の意図に忠実な映像をご家庭でお楽しみいただけます。さらに「HDR10+」および「ドルビービジョン」の高画質認証も取得しています。加えて、複数のHDR対応外部機器との接続を想定し、すべてのHDMI入力端子を4K/60p/HDR映像の伝送が可能な18 Gbpsの高速伝送に対応させました。また、ハイダイナミックレンジで写真の臨場感を伝える「HLGフォト」再生にも対応しています。



●「Dolby Vision IQ」に対応

「ドルビービジョン」の画質を最大限に引き出す新技術「Dolby Vision(ドルビービジョン) IQ」に対応しました。テレビ本体に内蔵した光センサーから取得したお部屋の明るさ情報をHDR画質処理に反映させることで、室内の明るさに合わせて「ドルビービジョン」の画質を自動で最適化します。これにより、室内の環境に左右されることなく常に映像制作者が意図した通りの「ドルビービジョン」画質でお楽しみいただけます。



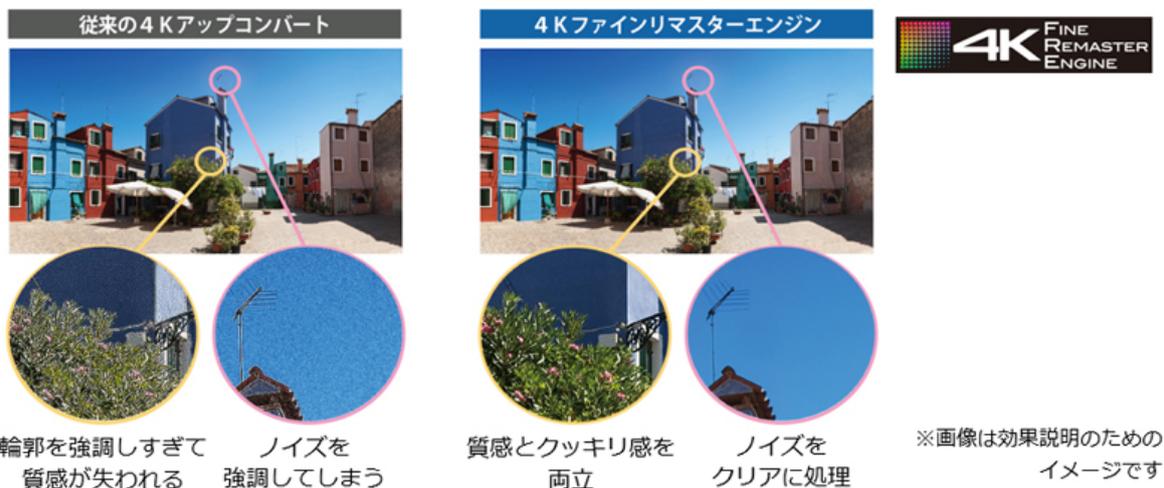
●ダイナミックメタデータクリエーション

Ultra HD ブルーレイソフトなどに用いられるHDR映像(HDR10)に付与されるHDR情報(メタデータ)は映像全体を通して1つなのに対し、より最新のHDR方式ではシーンごとにメタデータが付与される「ダイナミックメタデータ」が採用されています。本機能はダイナミックメタデータを持たないHDRコンテンツに対して、シーンごとに輝度情報を解析することで、ダイナミックメタデータを持つHDRコンテンツ同様にパネルの性能を最大限に引き出します。これにより、高いコントラスト表現を実現することが可能です。



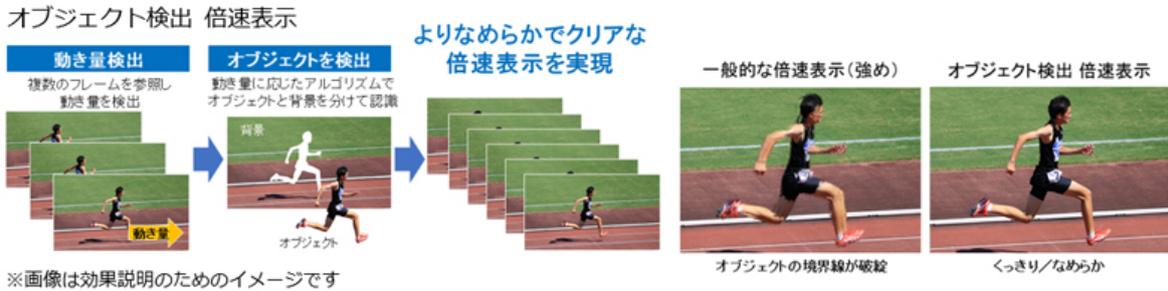
●高精細「素材解像度検出4Kファインリマスターエンジン」

地上デジタル放送やネット動画など、あらゆる映像を4K高精細化する「4Kファインリマスターエンジン」を搭載。映像を部分ごとに解析して最適な処理で高画質化することに加えて、素材解像度検出処理を搭載しています。これにより、例えば4K信号の中でも素材が8Kなどの高精細なものか、ハイビジョンから4Kへアップコンバートしたものかを認識し、それぞれに最適な高精細化処理を行うことで、くっきりかつ4Kならではの質感あふれる映像を楽しめます。



●動く物体の境界線を認識して倍速補間をおこなう「オブジェクト検出 倍速表示」

スポーツなど動きの激しい映像に対応するため、映像内で物体(オブジェクト)が動く量を検出。背景とオブジェクトを分離することで、よりクリアな倍速補間が可能となりました。画面全体で大きく動く映像や、小さな物体が動く映像でも、輪郭をクリアに保ちながら、なめらかな動きで表示します。



●残像を減らして、くっきりとした映像を実現「クリアモーション」

パネルの発光制御によりくっきりとした動きを実現する「クリアモーション」を搭載。画面の一部に高速で黒画を挿入することで、動きの速い映像も残像感を抑えながらくっきりと表示することが可能です。パネルの制御を進化させたことで、くっきりとした動きと画面の明るさを両立させています。



2. イネーブルドスピーカーを搭載。最大出力140 WのDYNAMIC SOUND SYSTEM

(1) 「イネーブルドスピーカー」と「ドルビーアトモス対応」で映画館のような立体音響

●天井の反射を利用して高さ方向の音を再現する「イネーブルドスピーカー」

垂直方向の移動感を再現するイネーブルドスピーカー(20 W+20 W)をテレビ背面上部に搭載しました。スピーカーを上向きに配置し、音を天井に反射させることで立体的な臨場感を生み出します。



●立体音響技術「ドルビーアトモス」対応

映画館のような立体音響を表現するには、天井も含めて部屋の様々な場所にスピーカーを設置する必要がありました。本シリーズは最新の音声処理システムを搭載することにより、高さ方向の音表現も可能にする立体音響技術「ドルビーアトモス」に対応。よりリアルな立体音響を実現するために搭載しているイネーブルドスピーカーとの組み合わせにより、天井にスピーカーを配置した映画館のような迫力のサウンドで立体音響をより高次元で体感できます。本技術では、ドルビーアトモスで収録されたコンテンツを立体音響で表現するだけでなく、従来のステレオ音声なども立体音響に変換することが可能なため、あらゆるコンテンツを立体音響で楽しむことが可能です。

●視聴環境に合わせて音を調整する「Space Tune Auto」

立体音響をより楽しんでいただくためリモコンのマイクで音響環境を計測する「Space Tune Auto」を搭載。テレビでテスト音を再生し、視聴位置でリモコンのマイクで計測。天井や壁からの距離や反射の影響などを解析し、視聴環境に合わせた最適な音質補正を自動的に行います。これにより、イネーブルドスピーカーをはじめとする本機のスピーカーの性能を最大限に発揮することが可能です。



(2) 最大出力140 WのDYNAMIC SOUND SYSTEMとテクニクス開発陣による高音質チューニング

●音声実用最大出力 (JEITA) 140 Wの迫力のDYNAMIC SOUND SYSTEM

本シリーズはテレビ背面上部に2つのイネーブルドスピーカー、テレビ正面には、ツイーターと2つのミッドレンジスピーカーで構成される前向きスピーカーをセンターと左右に配置。さらに2つのウーハーと対向配置のパッシブラジエーターで構成されるウーハーユニットを左右に配置。3ウェイ3.2 ch+2 chの音声実用最大出力 (JEITA) 140 Wの迫力サウンドを実現しました。センタースピーカーにより、映画やドラマのセリフ、音楽のボーカルなどをクリアに再生。上部のイネーブルドスピーカーと下部のセンタースピーカーにより画面中央に音像を定位させます。さらにウーハーと低音を増幅させるパッシブラジエーターは歪みの少ない重低音を実現。4K映像にふさわしい臨場感のあるサウンドをテレビのスピーカーだけで楽しめます。



※画像は効果説明のためのイメージです

●テクニクスならではの音響思想「Tuned by Technics」

テクニクスのフルデジタルアンプ「JENO Engine」をはじめとするオーディオグレードのパーツを採用。さらにテクニクス製品開発陣の官能評価と独自の音響解析システムを基にしたチューニングで、ノイズを抑えたクリアで上質なサウンドを実現しました。



Tuned by
Technics

3. スイベル(首ふり)機能を搭載した地震に強く、倒れにくい「転倒防止スタンド(※2)」

●転倒防止スタンド

スタンド底面が設置面から離れる力が働くと、テレビ台にしっかり吸着(※3)して倒れにくくする、好評の「転倒防止スタンド」を本シリーズにも搭載。スッキリとした有機ELディスプレイにデザインをマッチさせるため、薄型デザインの転倒防止スタンドを搭載しています。テレビの移動時は「吸着操作スイッチ」をスライドさせるとことで、かんたんに吸着を解除できます。



- ・地震に強く倒れにくい
地震の多い日本ならではの心配や不安にも配慮。
 - ・小さな子供がいる家庭にもおすすめの安心設計(※4)。
子供がテレビに手をかけたり叩くなどの行為をしても、テレビが倒れるのを防いでくれます(※4)。
転倒防止スタンドはキッズデザイン賞を受賞(*)しました。
- *「テレビスタンドの転倒防止機構」として受賞
部門: 子供たちの安全・安心に貢献する部門 主催: キッズデザイン協議会

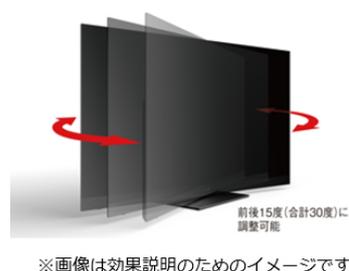


●スイベル(首ふり)機能

さらにスイベル(首ふり)機能も搭載。テレビをお好みの向きに変えられるので、視聴位置に合わせて見やすい向きに変えたり、お掃除の際に手の届きやすい向きに変えたりするなど便利にお使いいただけます。

※3: 凹凸のない平らな面に設置してください。凹凸のある設置面では、吸着効果を発揮しません。また、設置面の素材、使用場所や使用環境により吸着効果が弱まる場合があります。

※4: 1~2歳児がテレビを押す/引く状態を想定した試験に基づく。



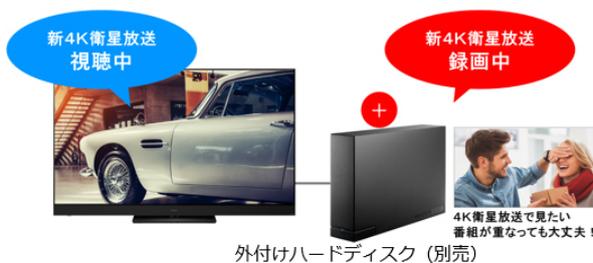
4. BS4K・110度CS4Kダブルチューナー内蔵で(※1) 外付けハードディスク(別売)(※5)への新4K衛星放送の裏番組録画(※6)にも対応

(1) BS4K・110度CS4Kダブルチューナー内蔵(※1)

2018年12月からスタートした新4K衛星放送(BS4K・110度CS4K)に対応したチューナーを2基搭載。新4K衛星放送ならではの高精細かつ色と光の表現が豊かな映像をお楽しみいただけます。

(2) 新4K衛星放送の外付けハードディスク(別売)(※5)への裏番組録画に対応(※6)

外付けハードディスク(※5)(別売)を接続すれば、新4K衛星放送視聴中でも新4K衛星放送の裏番組録画が可能です(※6)。また、新4K衛星放送も従来の地上/BS・110度CSデジタル放送のハイビジョン放送も1つの外付けハードディスク(※5)(別売)に録画が可能です。



(3) 2つの裏番組を録画できる2番組同時裏録(※6)

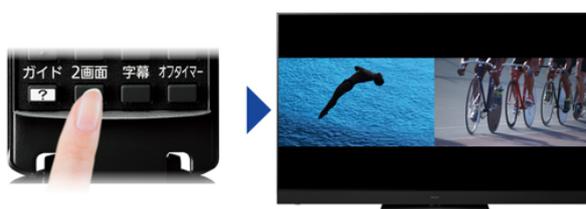
地上デジタル/BS・110度CSデジタル放送チューナーを3基搭載し、番組を見ながら2つの裏番組(※6)を外付けハードディスク(※5)へ同時に録画ができます。例えば新4K衛星放送を視聴しながら別の新4K衛星放送や従来放送を録画できます。

※5: 対応ハードディスクなどの詳細については、当社ホームページをご参照ください。(<https://panasonic.jp/support/tv/connect/>)

※6: BS4K・110度CS4K放送の2番組同時録画はできません。
テレビの動作状態により機能に制限がある場合があります。

5. 気になる番組を同時に視聴、2画面表示(※7)

地上/BS・110度CSデジタル放送のハイビジョン放送を2番組同時に表示して視聴ができます。例えば見たい番組が同じ時間に放送していてもリアルタイム中継を見逃さずに楽しむことができます。さらに地上/BS・110度CSデジタル放送と外部入力も同時に見ることができるので録画した番組やブルーレイなどを楽しみながら地上デジタル放送も視聴可能です。



※画像は効果説明のためのイメージです

※7: 左画面、右画面どちらか一方の音声出力となります。イヤホンとスピーカーで左画面と右画面の音声を別々に聞くことはできません。2画面両方で「新4K衛星放送」を表示することはできません。

6. 豊富なネット動画を楽しめる

ビエラのアプリを利用して多彩なネット動画を楽しむことができます。4K/HDRやドルビーアトモスに対応したコンテンツを楽しめるサービスもあります。

●代表的なサービス

<p>Netflix (ネットフリックス) ^(※8)</p> <p>4K対応 HDR対応 ドルビーアトモス対応</p> 	<p>Amazon Prime Video ^(※9)</p> <p>4K対応 HDR対応</p> 	<p>YouTube™</p> <p>4K対応 HDR対応</p> 	<p>Hulu (フールー) ^(※10)</p> 
<p>U-NEXT ^(※11)</p> <p>ドルビーアトモス対応</p> 	<p>ABEMA ^(※12)</p> 	<p>dTV® ^(※13)</p> <p>4K対応 HDR対応</p> 	<p>デジタル・コンサートホール ^(※14)</p> <p>4K対応 HDR対応</p> 

その他、対応アプリについては(<https://panasonic.jp/viera/apps.html>)をご参照ください。

●民放公式テレビポータル「TVer(ティーバー) ^(※15)」に対応

在京民放5社(日本テレビ、テレビ朝日、TBSテレビ、テレビ東京、フジテレビ)と在阪民放5社(毎日放送、朝日放送テレビ、テレビ大阪、関西テレビ、読売テレビ)ほか各局で連携し、約300番組を無料配信している「TVer(ティーバー)」に対応。配信されている番組をビエラの大屏幕でお楽しみいただけます。



<提供>Netflix:Netflix株式会社、Amazon Prime Video:Amazon.com Sales, Inc.、YouTube:Google LLC、Hulu:HJホールディングス株式会社、U-NEXT:株式会社U-NEXT、ABEMA:株式会社AbemaTV、dTV:株式会社NTTドコモ、デジタル・コンサートホール:Berliner Philharmoniker、TVer:TVer INC.

●ボタンひと押しでかんたんにアプリを起動

リモコンに、NetflixとABEMA専用のボタンを搭載しました。電源オフ状態からでもボタンをひと押しするだけでサービスを楽しむことができます。またABEMA視聴中はテレビ放送視聴時と同様にリモコンのチャンネル切替ボタンでもABEMA内の番組の切替えを可能とし、快適な操作性を実現しました。



●「より速い起動」「より簡単な操作」「より快適な視聴」の3つの審査基準をクリアした「Netflix推奨テレビ」の認証を取得

●製作者の意図通りの映像表現をご家庭のTVで体験できるNetflix作品専用の「Netflix画質モード」

※8:Netflix視聴プランのメンバーシップ(視聴契約)が必要です。4K視聴の可否についてはNetflix視聴プラン、インターネットサービス、デバイス機能、コンテンツによって異なります。詳細はNetflix利用規約([Netflix.com/TermsOfUse](https://www.netflix.com/terms-of-use))をご参照ください。

※9:Amazon、Prime Videoおよび関連する全てのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。Amazon Prime Videoについて詳細は(<https://www.amazon.co.jp/primevideo/>)をご参照ください。

※10:Huluのホームページにて、アカウント登録が必要です。詳細については(<https://www.hulu.jp/>)をご参照ください。

※11:U-NEXTについて詳細は(<https://video.unext.jp/introduction>)をご参照ください。

※12:ABEMAについて詳細は(<https://abema.tv/>)をご参照ください。

※13:dTVの詳細については、公式サイト(<https://video.dmkt-sp.jp>)をご参照ください。dTVは株式会社NTTドコモの登録商標です。

※14:デジタル・コンサートホールについて詳細は(<https://www.digitalconcerthall.com/ja/home/>)をご参照ください。

※15:「TVer(ティーバー)」について、詳しくはホームページ(<https://tver.jp/>)をご覧ください。

■アプリのご利用にはインターネットの接続が必要です。別途契約が必要な場合があります。アプリは提供事業者の都合により、予告なく変更・停止・終了する場合があります。アプリの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。サービスの利用には別途登録・契約や料金がが必要な場合があります。

●見たいものをかんたんに探せる

人気のネット動画サービスのアイコンがあらかじめ登録されているので、サービスにダイレクトにアクセスすることができる「かんたんホーム」(※16)が進化。

各アイコンにサムネイルが表示(※17)されるので、アプリを起動しなくてもおすすめの番組などを知ることができ、より見たいコンテンツを見つけやすくなりました。

さらに、リモコンの「アレコレ」ボタンを押すと全画面にサムネイル表示(※18)に対応したアプリや放送番組が一覧で大きく表示される「アレコレチャンネル」(※16)を起動することができます。

※16:「かんたんホーム」「アレコレチャンネル」のご利用にはインターネットの接続と設定が必要です。

※17:「かんたんホーム」はNetflix/Hulu(フールー)/U-NEXT/ABEMA/YouTubeのおすすめ作品を表示できます。

※18:「アレコレチャンネル」はNetflix/dTV/U-NEXT/ABEMA/YouTubeのおすすめ作品を一覧表示できます。

●かんたんホームの表示イメージ



※画像は効果説明のためのイメージです



※コンテンツの並び順はお買い上げ時と異なります。
※画像は効果説明のためのイメージです

7. 音声入力が手軽にできる

リモコンに音声操作マイクを内蔵。マイクボタンを押すことで手軽に音声入力ができます。番組やインターネット動画の検索、録画予約、またチャンネルや音量変更といった基本的な操作も行えます(※19)。

※19: 音声操作機能は、音声による検索などを行う場合に、音声認識サーバーとインターネットを経由して通信しています。



8. スマートスピーカーなどでビエラを操作できる

(1) OK Googleに対応 (OK Google 搭載のスマートスピーカーなどで利用可能)

「OK Google」搭載のスマートスピーカー(別売)などを使って、ビエラのON/OFFやチャンネルの切替え、ボリューム調整などの操作をおこなうことができます。料理中など手がふさがっているときも、リモコン操作がいらず、声で話しかけるだけですぐに楽しめます。



(2) Works with Alexaを搭載 (スマートスピーカーで利用可能)

Amazon Alexaを搭載したスマートスピーカー(別売)と組み合わせることで、ビエラのON/OFFやチャンネルの切替え、ボリューム調整などの操作をおこなうことができます。



9. その他の特長

- ピエラリンク対応
- ハイブリッドキャスト対応
- 省エネ機能「エコナビ」搭載
- 無線LAN内蔵
- お部屋ジャンプリンクが新4K衛星放送の受信に対応(※20)
- 過去未来番組表が新4K衛星放送に対応
- 「外からどこでもスマホで視聴」(※21) (※22)に対応
- スマホからテレビへ動画や写真をすぐに映して楽しめる「TVシェア」(※23) (※24)
- スポーツ中継の臨場感をアップする「スポーツモード」
- Bluetooth®音声送受信対応(※25)

※20: お部屋ジャンプリンクについて詳しくは、(https://panasonic.jp/support/r_jump/)をご参照ください。

※21: 新4K衛星放送には対応していません。

※22: 専用アプリを使って、放送中の番組や本シリーズに接続したHDDに録画した番組を家の中はもちろん、外でもスマートフォンやタブレットに転送して視聴できます。専用のアプリ「Panasonic Media Access (パナソニック メディアアクセス)」のインストールが必要です。対応OSなど詳細については、当社HP (<https://panasonic.jp/viera/mediaaccess/>)をご参照ください。

※23: 事前に専用アプリ「TVシェア(無料)」のダウンロードが必要です。

対応スマートフォン: iOS 11以降のiPhone/iPod touch/iPad またはAndroid™ 5.0以降の Android 端末(2020年9月28日現在)。
すべてのスマートフォンにおいて、動作を保証しているわけではありません。

※24: ピエラの機器登録や「TVシェア」をご使用する場合は、スマートフォンをピエラが接続されているホームネットワークに無線LAN接続する必要があります。「TVシェア」の機能や使い方について詳しくは、(<https://panasonic.jp/support/tv/app/>)をご参照ください。

※25: A2DPプロファイル対応機器と接続できます。無線の特性上、映像と音声で遅延が発生します。すべてのBluetooth® 機能対応機器とBluetooth® 無線通信を保証するものではありません。

(商標について)

- Dolby, ドルビー, Dolby Atmos, Dolby Audio, Dolby Vision, およびダブルD記号は、アメリカ合衆国と/またはその他の国におけるドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。
- HDMI, High-Definition Multimedia Interface, およびHDMIロゴ は、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- Apple, Appleのロゴ, iPhone, iPod touch, iPad, iTunesは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iOSは、Apple Inc.のOS名称です。iOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Google, Android, YouTubeは、Google LLC の商標です。
- NetflixおよびNETFLIXロゴは、Netflix株式会社の商標です。
- Amazon, Alexaおよび関連するすべてのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。パナソニック株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは一部明記していません。

<主な仕様>

品名		4K有機ELテレビ	
品番		TH-65HZ2000	TH-55HZ2000
サイズ(アスペクト比)		65V型(16:9)	55V型(16:9)
チューナー	BS4K・110度CS4K	2	
	地上デジタル	3	
	BS・110度CSデジタル	3	
質量	スタンドあり(なし)	約41.0 kg(約33.5 kg)	約34.0 kg(約26.5 kg)
外形寸法	スタンドあり (横幅×高さ×奥行)	144.6×91.3×35.0 cm	122.5×78.9×35.0 cm
	スタンドなし (横幅×高さ×奥行) ※奥行寸法はパネル最薄部	144.6×88.5×0.63 cm	122.5×76.1×0.63 cm
使用電源		AC 100 V(50/60 Hz)	
定格消費電力 (待機時消費電力)		563 W (約0.3 W)	424 W (約0.3 W)
年間消費電力量(参考値) ^(※26)		253 kWh/年	205 kWh/年
画面有効寸法 (横幅×高さ×対角)		142.8×80.4×163.9 cm	121.0×68.0×138.8 cm
パネル		有機ELパネル	
画素数		水平3,840×垂直2,160	
スピーカー		イネーブルドスピーカー×2個、ミッドレンジスピーカー×6個、ツイーター×3個、ウーハー×4個	
音声実用最大出力(JEITA)		総合140 W(20 W+20 W+20 W+20 W+20 W+20 W)	
受信可能放送		BS4K/110度CS4K/ 地上デジタル(CATV/パスルー対応) ^(※27) /BSデジタル/110度CSデジタル	
接続端子		<ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル入力端子、BS・110度CSデジタル-IF入力端子(右旋・左旋) ・ビデオ入力:1系統 ・HDMI端子:4系統(HDMI 2端子はeARC[エンハンストオーディオリターンチャンネル]対応) ・光デジタル音声出力端子:1系統 ・ヘッドホン/イヤホン端子:1系統(サブウーハー端子兼用)^(※28) ・LAN端子:1系統 ・USB端子:3系統(USB1端子のみUSB3.0対応) 	
主な同梱物		リモコン、単3形乾電池×2、取扱説明書、スタンド(一式)、クランパー、転倒・落下防止部品(一式)、保証書 など	

※26:有機ELテレビは省エネ法に基づく算出方法が定義されていないため、液晶の基準で算出した参考値(2017年5月時点)。

※27:本機ではワンセグ放送は受信できません。

※28:スピーカーとイヤホン音声の同時出力が可能。2画面表示時、イヤホンとスピーカーで左画面と右画面の音声を別々に聞くことはできません。

◎画面はハメコミ合成です。

◎機能説明写真、シーン写真、イラストはイメージです。

◎製品の定格およびデザインは改善等のため、予告なく変更する場合があります。

【「新4K衛星放送」を受信するには】

- BS4K・110度CS4KおよびBS・110度CSデジタル放送の受信には視聴する放送に対応した衛星アンテナおよび受信設備が必要です。有料放送は加入申し込みと契約が必要です。BSによる8K放送の受信および録画機能は搭載されていません。
- 詳しくはA-PABのホームページ(<https://www.apab.or.jp/>)やリーフレット等をご覧ください。

<主な別売オプション>

品名	品番	発売日	メーカー希望小売価格(税抜)
壁掛け金具	TY-WK5L3R(65/55V型)	発売済	27,000円

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。